

トラブルブラックII

—絶対服従牝奴隷—



成人向



命令通り
作ってきたわよ

うわ…こんなの
着たんだあ…

私は古手川唯
校内の風紀を守る
ために今まで
頑張ってきたわ

でも…



以下の諸注意を本書の内容を認識する前に一読し、
了承した上で本書をお楽しみ下さい。

本書は、

◎ヘタではあっても想像に基づく表現行為です。

◎現実の人物、団体、事件とは一切関わり合いが
ありません。

◎一部もしくは全部に『頭悪いなあ』『変態だ』
『死んだら?』と思ひ浮かぶ方がおられる可能性の
ある表現が含まれているかもしれませんが、著者には
犯罪等の反社会的行為を教唆・礼賛・賛同する
意図はありません。

◎あらゆる表現行為に理解のある心の広い大人の
方のみを読者として想定して描かれております。
もちろん、成人向けですので保管の際にはこの点を
十分留意して下さい。

◎価値観の相違が許容できない方、創作物などの
表現媒体が犯罪等を誘発する主要な要因であると
考えている方、発行物の内容がそのまま著者の
社会的性格であると判断してしまう方の閲覧及び
所持は一部であってもご遠慮下さい。

◎本書の内容を認識している方は、以上の点について
友好的で誠実に了解しているものとします。

それでは、束の間の脳内散策をお楽しみ下さい。

…そ、それで
どうなのよ…
勃起してくれた?

今はむしろは
私が風紀を乱している

「人の心を操るノート」
たぶんララさんが発明
したものの…のせいで
私はとても口では
言い表せない恥ずかしい
女の子になってしまった

わ、私とセ…
セックスして

この通り
ガチガチになったよ
でもなんで？

うーん…
唯はフエラ
の方がなあ

な、な、な、
何言ってるのよ！

おしゃぶりだけ
なんて我慢
できないわ

んんんんん
ノート無し
でもこれか…
すっかり
チンポ狂いだな

んちゅ…
ちゅぶ…

ちゃんとしやぶったら
ハメてやるよ

ほ、本当ね？
嘘ついてたら
私、許さないわよ

んんんんん



教室でと
命令が…

九条先輩ったら
遅いよお

まさか
屋上だったとは
…探したぞ



ハア
ハア
ハア



あつちは結城達が
激しくやってたから
移動したんだ

かあ…

…なるほど

で…もう
古手川とは
したのか？

いや、まだ

唯は欲しくて
仕方ないみたい

そっち違う

ビク

おマ〇コの方に
チンポ入れてよお

ハッキリ
言うな…
すっかり
変わって
しまったな

元から
唯はさ
エツチな事に
興味あった
みたいだよ

ち、違うわ…
あなたのノートの
せいでこんな
ハレンチな女の子に
なっただけよ…

110/110



私、フェラチオも
セックスも
知らなかったのよ

全部ノートの
せいなの…



キミは本物の
外道だな

古手川を
壊す気か？



エッチに誰よりも
興味があったことは
あくまで認めないんだ

当たり前でしょ！
私はエッチじゃないわ





古手川も口で奉仕
したんだから…



だったら
どうすればいいか
わかるよね？

フエラ…

ギョッ

ん？いや
俺は本番を…



年上なのに
下に合わせる
なんて潔いね！

ちゅっ、
ぬっ、

色情狂になっても
私は私だから…



う、嬉しいな…
私もその…好きだ



先輩のその
侍っぽいトコ
好きですよ



私はキミの
道具だと
思ってくれ

グッ
グッ



キミに忠誠を
誓うよ...

性処理でも
何でもするぞ

カポッ
カポッ



九条先輩
ばかりズルイ

ハッ
ハッ



それが沙姫様を
信じなかった
私への罰なんだ

ハッ
ハッ



チュンポ汁う
いつぱいいい



あっ！私にも

はひい！

ビュクッ
ビュクッ



あ、ありがとう：
たっぷりと出して
もらえて私は幸せだ
イってしまつたよ

ひくひく

糞真面目な
先輩らしからぬ
スケベ顔がそそるなあ



そ、そうなの…
結構無理して
やったのに…

主人の靴舐めなんて
奴隷としてできて
当然のスキルだぞ？

シユン…

なら私にも
ぶっかけてよ



唯には
無理だな

な、何よ！
私だって…



こんなこと
できちゃうのよ



古手川!

私も頑張ってる
でも認めては
くれない

ちよつと早く
私にぶっかけ
なさいよ!

九条先輩は
認められてる

くちゅくちゅ

……ちなみに俺は凜から精力絶倫になるという秘伝の薬をもらって服用している。



はぶろうろう!
こ、これよ!
もっと私を汚して!

ぐちゃぐちゃ



なんで奴隷に
命令されてんだろ
まあ、いいけどね
ホラ、精液だぞ

ぐちゃぐちゃ



い、いやそれは
さすがに無理だろ

今の私なら
毎日の食事が
あなたの精液でも
生きていけそう

ちゅぽ
ちゅぽ



凄く臭くて
汚くてハレンチで
美味しいわね

美味しいの？



あなたの精液
よりも美味しい
ものなんてないわ



…あのノートを
使えばできる
はずでしょ？

唯自身が
それを望んでいる
なら確かに
可能かもしれな
い
でもなあ…

ビュッ
ビュッ
ビュッ



先輩は
そこまで
望んでない
よね？

便器になる覚悟は
いつでもできてる

真の侍だなあ…
というかこのノート
どこまで人の心を
支配できるんだろう



唯も先輩も
救いようのない
淫乱奴隷に
なりきってる

演技じゃない
私は奴隷だ



もっと欲しい…
もっとチンポ汁

チンポ
ハメて…



わ、私は
え、演技よ

クク、クク



そんなこと
よりエッチ
してよ

しっかし
唯はほんと
恥じらいが
ないな

ゴロッ

ムム

演技ねえ…

430
11011



え？
何がダメ
なの？

古手川は
男心が全く
わかってない



ダメな
奴だな

唯は自分ばかりで
相手の気持ち
読むの下手だからな

くしゃ
くしゃ

わ、わかってるわよ…
反省してるわ…
だからもういいでしょ？
チンポ早くハメてよ…

あひいいい！
きたあつ！チンポお
あはっ！あつ！あん！

赤ちゃんできる
くらい出して
欲しいの

孕ませて
下さい

古手川も
妊娠を…

ヌグッ
ヌグッ
ヌグッ

ヌグッ
ヌグッ
ヌグッ

すぐ
出すぞ？

うん！
中出しして

ズグッ
ズグッ
ズグッ



は、はひ
イクの!
受精して
私、イク!

ビビッ
ビビッ
ビビッ



中出し!
孕まされる!

あはあ!
出てるう!

ビビッ
ビビッ
ビビッ

ビビッ
ビビッ
ビビッ



ああ:
嬉しい:
子供
できたよ

もし産みたい
のであれば
アレをやらないと
いけないな
覚悟はいいか?

ガク
ガク

どろりっ





そう…
よかった

便器に
させられて
良かった？

ちゅるん



私…便器に
なったの？

正真正銘の
牝便器にな



責任取って
面倒見て
よね

ウーン



だってこれで私は
ずっとあなたの傍に
いられるでしょ？
もう家には戻れないし
奴隷よりも
いっそ…

ちゅるん



私の
愛しい
ご主人様！





ひ、響くう！
十回目っ！イク！
あああっつ！

あなたって
ほんと最低ね
先輩ばかり激しく
して私はこんな…

あはっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ



別に
キレて
ない

何いきなり
キレてんだよ

クッ



私のときは
ただハメて
出すだけで

ちっとも
楽しんでない

ん



ただ先輩ばかり
可愛がってるから



当たり前じゃない
あなたの性奴隷は
私一人で十分のはずよ



唯は俺を
独占したい？



痛てえ…

最低！

やっぱり
最低！

そういうのは
二人きりの時に
してくれないかな



だから私だけ
を見て

私だけを使って
射精してほしいの



妬かれるのは
嬉しいけど無理



あひやああ!

も、もおダメえ!
唯は幸せすぎて
壊れちゃううう!
愛されてるの!
私は愛されてるう!
あは! 幸せよおお!



まあ後で
私ともその...

二人きりで
してくれるなら
かまわないが...

モジ
モジ

わかったよ
先輩



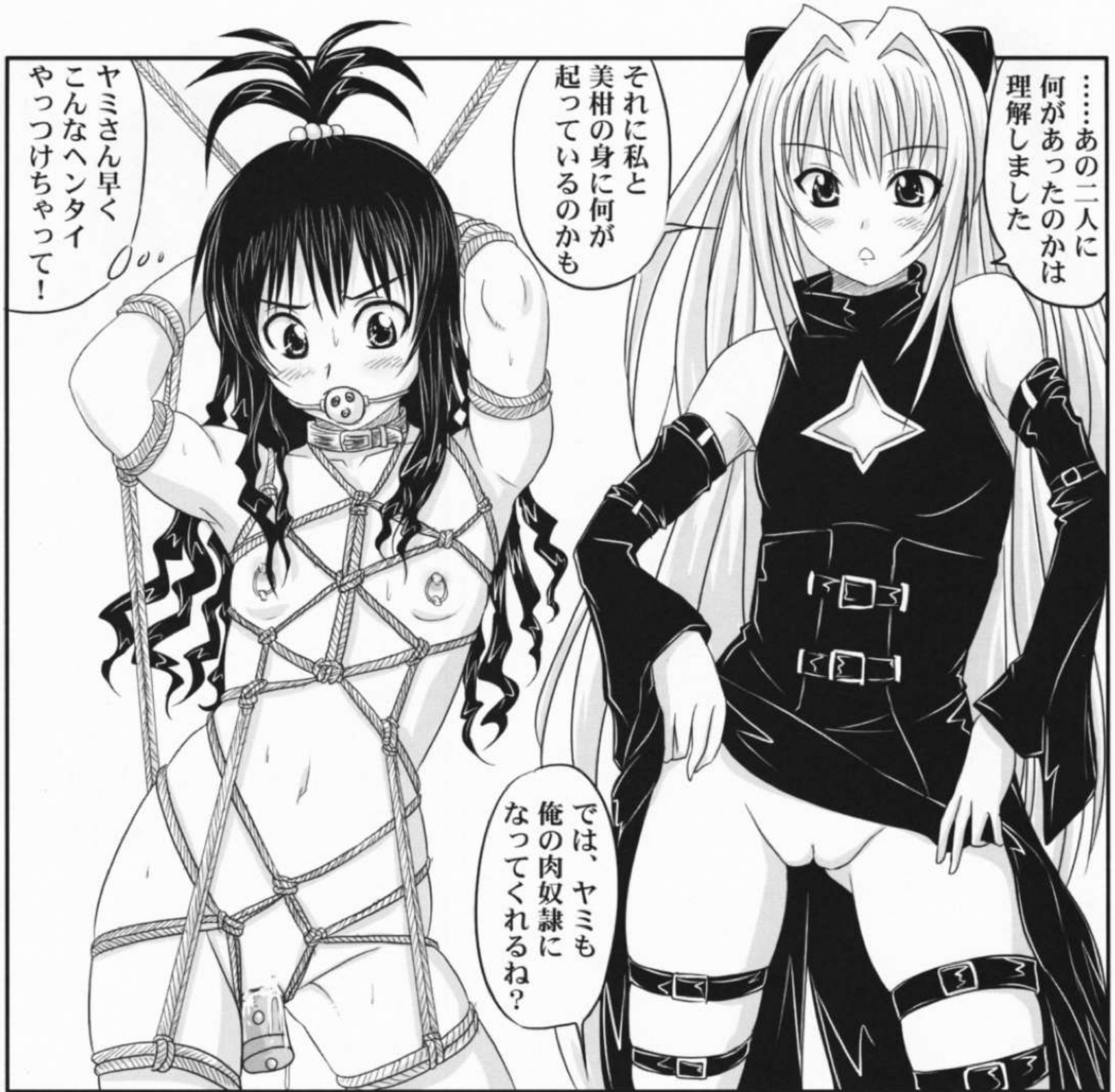
うん
私いつも
独りで...
でも今は
違うから...
あなたと
赤ちゃんが...

ビクッ



唯つてさ
物凄く寂しい
奴だったんだな

...唯はこうして壊れてしまった。



……あの二人に
何があったのかは
理解しました

それに私と
美柑の身に何が
起っているのかも

ヤミさん早く
こんなヘンタイ
やつつけちゃって！

では、ヤミも
俺の肉奴隷に
なってくれるね？



さあ早く
私を美柑と同じ
状態にして下さい！

くうううッ
んはあ！

ズゴッ
ズゴッ
クウウウッ
クウウウッ



もちろん
喜んで

いい返事だな
(ノートのおかげだけど)



美柑が
穢れるなら
私も穢れたい

ずっと
一緒です

どうして……



二人ともすつかり
肉奴隷の心と体にな
じんだみたいね
もう独りじゃない

スリ
スリ



ヤミさんも壊れちゃった
私ももう限界みたい
おかしくなっちゃう

美柑と
同じ女親の
ナホちゃん...



準備も
整ったし
遊びに
行くぞ



結城家にね

最後までご覧頂きましてありがとうございます。野晒惺です。
前作の続編という位置づけで描き始めたら、描きたいものが多すぎて
描くというより削る作業ばかりしていた今回なのですが、
いかがだったでしょうか？

原作はますます可愛らしさとエッチさを増し増して、
もう毎週どうしたもんだと部屋の中で身悶えながら読んでます。
僕は相変わらず唯と凛が大好きなのですが、
最近はやみと美柑の百合百合な
関係とかも気になってしまい
アニメの大変スリムなムック本
にまで手を出す始末…

その度に原作とこれだけあれば
十分だよなーと思うものの、やっぱり
補完されることのない自分の妄想を
書き表したくなってしまい今回も
一冊作ってしまいました。

願わくば、「こういう愛情表現も
あるんだな」と受け止めて
もらえたら…と思っています。

凛はともかく唯は第三のヒロインに
なると思っていたのですが、
どうやらあくまでモテまくり
リト君のその他大勢のままで
いてくれそうな感じでほっとしてます。
唯が本気で「失恋」したあとに
気丈に振舞う姿は見たくないのです。
今の感じなら「やっぱりララさんには敵わないな」で
終わってくれそうですから。
というか、唯からしたらリトの相手はララしか
いないと思いますし、春菜とリトの関係には感づいてないですよな？

って俺は年の瀬に何を語っているんでしょか…
ともあれ、2009年もよろしくお付き合い下さい！

春頃にまた今回の四人で何か描けたらいいなあ。肉便の

2008年12月30日 野晒 惺

奥付

トラブルブラックII - 絶対服従牝奴隷 -

発行のざらし 発行者 野晒惺 発行日 2008年12月30日

印刷 ねこのしっぽ 様 連絡先 nozarasi_s@mail.goo.jp

HP <http://www.seri.sakura.ne.jp/~domo/g18c/>

Pixiv <http://www.pixiv.net/member.php?id=7618>

成人向

野晒惺 個人誌
発行 のざらし



トラブルブラックII
—絶対服従牝奴隷—